

旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	平成29年8月22日
発信課 担当者	文化振興課 佐藤
連絡先	電 話 内線 8-6325
	F A X
	E-mail

分 類	イベント・行事 募集 契約・入札 会議・説明会 その他 (該当する分類を囲むこと。)
日 程	9月 2日(土)
発表項目 (行事名)	文学講演会「昭和詩点描～吉田一穂と小熊秀雄～」
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	<p>第3回文学講演会</p> <p>趣 旨：市民に広く文学に親しむ機会を提供することを目的として、公益財団法人北海道文学館副理事長の平原一良氏をお招きし、文学講演会を開催いたします。</p> <p>演 題 「昭和詩点描～吉田一穂と小熊秀雄～」</p> <p>日 時 平成29年9月2日(土)午後1時30分から午後3時まで</p> <p>場 所 井上靖記念館ラウンジ(旭川市春光5条7丁目)</p> <p>定 員 50名(事前予約が必要)</p> <p>参加料 無料</p> <p>申込み 電話(0166-51-1188)またはFAX(0166-52-1740)</p>
添付資料	<p>有 ・ 無 チラシ</p> <p>(有・無のいずれかを囲むこと。)</p> <p>※ 有の場合、資料の内容を記入すること。なお、別途冊子等の配付を希望する場合は、その旨記入すること。</p>
報道(取材)に当たってのお願い	<p>その他詳細については、井上靖記念館にお問合せください。</p> <p>電話 51-1188 FAX 52-1740</p> <p>担当 上田</p>
備 考	

平成 29 年度
井上靖記念館 文学講演会

昭和詩点描

～吉田一穂と小熊秀雄～

講師
平原一良氏
(公財) 北海道文学館 副理事長



とき 平成 29 年 9 月 2 日 (土) 13:30～15:00

ところ 井上靖記念館 ラウンジ

参加料 無 料

申込 電話で当館まで

井上靖記念館

指定管理者 特定非営利活動法人 旭川文学資料友の会

〒070-0875 旭川市春光 5 条 7 丁目

☎ 0166-51-1188/FAX 0166-52-1740



講 師：平原 一良（ひらはら かずよし）

日本近代文学研究者／公益財団法人北海道文学館 副理事長 収集資料選定委員長

PROFILE

1946年12月23日 江別市生まれ
北海道大学文学部国文学科卒

大学卒業後、学術図書・文学書・公立美術館の図録等の編集者、ライターとして東京で18年間を過ごした後、札幌に戻り短期大学教員となる。

1995年4月より公益財団法人北海道文学館（北海道立文学館）に入館、事業課長・学芸副館長を経て、副館長・財団専務理事に就任。文学展や講座・講演等の企画運營業務、文学資料の管理・調査・研究に従事する。在館中は吉村昭、津村節子、原田康子、池澤夏樹をはじめ、多くの作家と交流を深める。同館業務のほかに新聞月評、書評、ラジオ・テレビ番組の解説等に携わり、文学・芸術分野における複数の賞の選考委員等を務める。

2013年1月に退任し、現在は同財団副理事長を務める。井上靖記念館青少年エッセーコンクール審査員。

著 書：

『和田徹三論叢』（共著 沖積舎 1997年）

『寒すずめ雪片往来』（共著 雀翁パブリッシング 2010年）

『長光太詩集 登高』（編著 北海道文学館 2007年）

『原田康子～「挽歌」から「海霧」まで～』（編著 北海道新聞社 2010年）